

今月の表紙
花市・全日本しも
つかれコンテスト



2月11日(木・祝)に今市地域の市街地大通りで開催された花市は、会場を車両通行止めにして行われる新春恒例の祭りです。以前は花市のほか、1月に初市が行われていましたが、より盛大な花市に吸収される形で続いています。

初市の名残を感じるだるま・熊手や花市の名の由来といわれる植木、食べ物など、300以上の露店が立ち並んだ会場は、悪天候にもかかわらず、人通りが途切れることなく活気に溢れていました。

また、この日は大通り沿いのプラチナホームいまいちで、鉄人を決める全日本しもつかれコンテストも開催されました。誰でも試食・投票ができるとあって、会場入口には試食の順番待ちをする長蛇の列。

投票の結果、今年の鉄人に選ばれた川上きみ子さん(茂木町)は、「私でいいのかしらという気持ちですが、本当にうれしいです」と喜びの声を聞かせてくれました。



最優秀賞「鬼怒散索」
荒引敏夫さん(神奈川県)



優秀賞「故郷のカヤボッチ」
片岡美子さん(さくら市)



優秀賞「窓辺の春」
小林トシ子さん(宇都宮市)



日光杉並木賞「姉弟」
木村務さん(土沢)

※写真は、作品の雰囲気をごわさないように、加工処理して掲載しました。

1月23日(土)に、日光体育館で行われた日光フォトコンテスト公開審査会。今年は、286名の方から日光市内を被写体とした709点の写真が応募されました。

「荒引さんの作品を評価。また、総評として「今回、ピントが甘いせいでもありました。被写体の質感などを伝えるためには、しっかりとピントを合わせることが大切です」と話していました。なお、5月以降に、

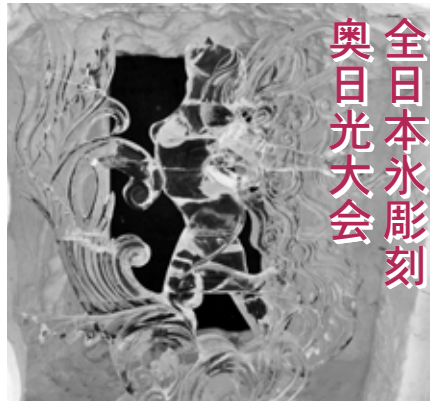


テーマ賞(二社一寺)「雪舞台」
柴田武勇さん(久次良町)

日光フォトコンテスト公開審査会

市内で入選作品展を開催する予定です。

1月15日(金)・16日(土)、湯元温泉で全日本氷彫刻奥日光大会が開かれました。今回で4回目となるこの大会、全国から集まった調理師の方たちの手で、美しい氷像が彫り出されました。



全日本氷彫刻
奥日光大会



奥日光の湿原がラムサール条約に登録されてから5年を迎えることを記念し、1月17日(日)に日光総合会館で日光環境シンポジウムが開催されました。



日光環境シンポジウム

2月6日(土)・7日(日)、鬼怒川温泉駅前広場で、鬼怒川温泉鬼まつりが開催されました。



鬼怒川温泉鬼まつり

湯西川温泉
かまくら祭り



湯西川温泉では、1月9日(土)から、湯西川温泉かまくら祭りが開催されています。

イベント会場は、バーベキューを楽しむ方やゆば入りの豚まんなどにぎわっていました。夜になると、闇の中に浮かび上がる真っ白なかまくらが、幻想的な雰囲気をかもし出していました。また、沢口河川敷のミニかまくらにもろうそくの火が灯され、訪れた人たちの多くは、素朴で暖かな光の群れをカメラに収めていました。

イベントに遊びに来ていた米山さん夫妻(埼玉県)は、「かまくら祭りへ来たのは今年で3回目です。近場で、こんなに立派なかまくらを見られるのは、湯西川だけだと思います。このイベントは、「冬だなあ」としみじみ感じられるところも魅力ですね」と話してくれました。

湯西川温泉かまくら祭りは、3月22日(月・祝)まで開催の予定です。 ※バーベキューは2月28日(日)まで。

